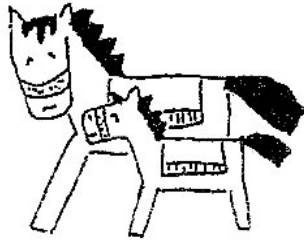


♪
お馬のかあさん
やさしいかあさん
子馬をみながら
ぽっくりぽっくり
あるく

おうまのおやこ

子育ても
あせらず待ちましょ
ポッキリ、ポッキリと



30年 12月 NO.289

〒 760-0044 香川県高松市御坊町2-2
高松保育園内地域子育て支援センター
TEL:087-821-9347 FAX:087-851-0857
<http://oumanooyako.sakura.ne.jp/>

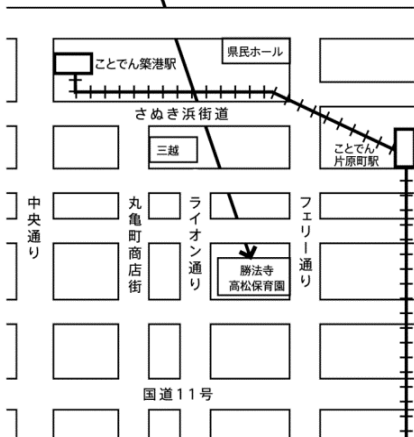
(厚生労働省・高松市委託事業)

～どなたでも～		12月の主な活動	～お気軽にどうぞ～
12月 6日	木	おもちつきにおいで！ 10：00～11：00	園児のかけ声でお父さん方も 元気におもちつきをします。
12月 8日	土	体験保育 10：00～12：00	同じ年齢のクラスに入って いっしょにあそびましょ。
12月 8日	土	おとなアート 14：00～16：00	甲骨文字やもう書体から受ける イメージを自由に広げて制作します。 小学生もどうぞおいで下さい。
12月 19日	水	香川みすゞさんの会 14：00～16：00	「おとなの発達障害」について フリートークします。
12月 21日	金	健康・育児相談 11：00～12：00	園医師（小児科医）にゆっくり 相談できます。（予約要）
12月 22日	土	体験保育 10：00～12：00	出産予定の方も見学や 育児体験においでください。

・火～土の9:00～18:00までは、園内開放して
いますので、親子でご来園下さい。
(但し、月・日曜・祭日は休み)

育児相談（月～土）9:00～18:00
しつけや子育てについての悩み、保育園生活
入園・見学についての相談もどうぞ。

香川県高松市御坊町2-2
高松保育園 地域子育て支援センター



金子みすゞ童話全集①
「美しい町・上」
JULA出版局

二人でここにこにこ笑った。
意地悪爺さんこぶ一つ、
正直爺さんこぶ一つ、
山から出て来た二人づれ、

もう一度、一しよにまいりましょ。
わたしのお見舞だ。
わたしのこぶがついたとは、
やれやれ、ほんとにお気の毒、

毎日わいわいわ泣いてます。
意地悪爺さんこぶがふえ。
なんだか寂しくなりました。
正直爺さんこぶがなく、

こぶとり
おはなしのうたの一



☆今月の内容—「子どもはほしいけど仕事が一番」

子どもはほしいけど仕事が一番

子どもが欲しい。

でも絶対に仕事を続けたい。



東京 23 区在住の 27 歳、結婚 3 年目の女性です。そろそろ子どもがほしいのですが、つわりがひどくて仕事ができなくなったり、子どもを保育園に入れられなかったりしたらどうしようと、決意が出来ません。私は仕事が好きで、何があっても続けたい。できれば育休は取らず産休のみで復帰したいです。でも、夫婦とも両親は遠方に住み、頼ることはできません。同じような境遇の方、乗り越えた方に、助言をいただきたいです。(さちこ)

○考えが変わることも

産んでみないとわからない



私も出産後すぐに仕事復帰をするつもりでしたよ。でも実際に子どもを産んでみたら、可愛くて可愛くて。保育園へ預けるなどとても出来ずに育休を延ばしました(笑)。やっぱり産んでみないとわからない部分ってあります。もう少し柔軟な気持ちで、赤ちゃんが来てくれる日を待ったら良いかもしれませんね。(雪)

仕事が「絶対」なら、子どもは諦めませんか。

私は、親には一切頼らずに、フルタイムで働きながら子育てをしましたが、仕事が絶対とは思っていませんでした。私にとって「絶対」は、子どもを守り育てることでした。子育てしながら仕事をバリバリしている女性はたくさんいますが、仕事が絶対だと思っている人は、そんなにいませんよ。(岩塩)

実家の距離は関係ありません

実家というのは、近ければ頼れるわけではありません。祖父母が孫に労力を費やすつもりがあるかどうかです。遠くても一定期間滞在して、孫の世話をすることは可能でしょう。私の義母は近距離でも世話をしたくないタイプ、実母は飛行機の距離でも世話しに来たいタイプです。(サハラ)

○仕事一筋でいいのでは

何かを得るためには何かを諦めなくてはなりません。

そこまで仕事が好きで生きがいなら、仕事一筋の人生でもいいのではありませんか？育休すら取りたくないって子どもを何だと思っているのかしら。産むだけ産んで、育てるのは他人に丸投げですか？子育てを甘く考えているなあと思いました。(唐辛子)

大丈夫

端的に言って夫の問題です。この世のほとんどの男性は、子どもが生まれても仕事をやめたりしません。むしろやめられなくなります。育児には金がかかるからです。その陰に、仕事を辞めなければならず泣いているたくさんの妻がいるのです。いざという時に夫に仕事を犠牲にしてもらうこと。その確約を取りさえすれば仕事は続けられます。(イドラ)

仕事による

さちこさんってお仕事は何をやってるんでしょうか？妊産婦に優しい公務員ではないだろうと予測はできますが。世の中で仕事と育児のバランスが良い人って、多分仕事の内容にも恵まれてると思うんですよ。というか、そのことも考えて仕事も選んでいる。そこに思いが至っていない時点でうーん、と思ったんですが。(ヤッチー)

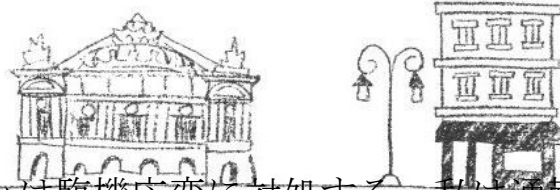
○準備し臨機応変に

経験談など

できるだけ準備をして、あとは臨機応変に対処する。私は通勤が満員電車だったので、つわりがしんどい時は自腹でグリーン車に乗りました。ご近所のご夫婦は水ぼうそうが流行った時などに、遠方の親御さんが来てくれていました。保育園のために引っ越したご家庭もたくさんあります。(ちった)

産めるよ

同じような状況で仕事を続けている人は私の周りは山ほどいます。できない理由を考えるのではなく、できるように工夫すれば回ります。そもそもさ



ちこさんのように優秀で向上心がある女性にあれこれいう人がいるから少子化が進むのでは。(気にしすぎ)

◎子育て中の女性を支援するキャリアコンサルタント、鎌田淑江さんの話

「まだ起きていないことに恐れを感じてばかりのご様子。課題が生じた時に、臨機応変に対処する心構えも大切です。人手不足に悩み、女性が働きやすい環境を整える企業も増えています。子育てと仕事をどう両立したいのかを会社と話し合うことで、リモートワークなどの制度導入を検討してもらえるかもしれません。周囲の力も借りつつ、ベストな道を見つけてください」

読売新聞 (2018年11月)



ドキュメンタリー映画「いろとりどりの親子」が31年1月4日からホールソレイユ高松4階（高松市亀井町）で上映されます。

同性愛の自分を受け入れようと苦悩する両親の姿に直面したアメリカの作家が、親と違う子を持つ家族を尋ね歩いて執筆したベストセラーを基に映画化。登場する家族は、自閉症や低身長、LGBT（性的少数者）など様々な〈違い〉をもつ親と子である。ありのままで愛されたい子どもと、子のありように戸惑い、理解しようと努力や苦悩もするが、愛さずにはいられない親の姿を描く。

家族だからこそその困難も経験するが、変化し、成長する姿を通し、違いのある他者について真剣に考え、受け入れる、共生するとはどういうことかを考えさせられる。